



茅葺き古民家保存再生活動と 共同茅場に関する実践的研究

Keywords 茅葺き民家, 共同茅場, 学生ワークショップ, 相互扶助, 保存再生

01 本研究の適用分野・用途

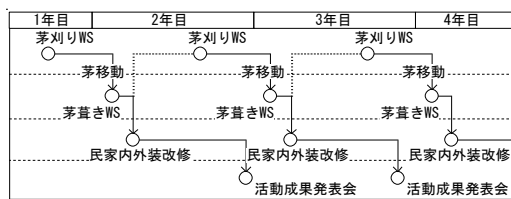
- 持続可能な相互扶助システム
- 伝統技術の継承
- 学生ワークショップ
- 耕作放棄地の有効利用
- 空家再生・地方創生

02 アピールポイント

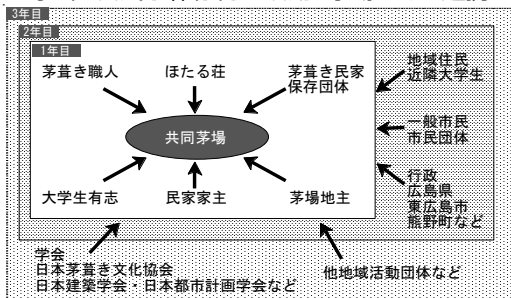
- WSによる茅葺き民家再生
- 茅葺き屋根の維持費軽減
- 異分野との連携
- 地域活性化への貢献
- まちづくりへの展開

研究概要

古来より長い年月をかけて培われてきた「茅葺き民家」は、人間にも環境にも優しく、かつ合理的な建築様式である。そこで、学生WSを利用した茅葺き古民家保存再生プロジェクトによる、新たな「結」(相互扶助)の仕組みを研究している。



茅葺き古民家保存再生活動と茅場づくりの連携



プロジェクトの展開イメージ



共同茅場づくり



学生の創作活動



茅葺きワークショップ

